

# ダンプ通信

広島県のダンプ労働者の新聞

## 西日本豪雨災害の被災組合員への救援 カンパを呼びかけます。

### 床上浸水による被害、冠水による車両全損、土砂災害など 組合員も大きな被害を受けています。



写真は床上浸水した組合員宅と自宅の様子 (本人提供のものです)

### 三人の組合員が被災!

今回の豪雨災害は、何といっても広島市内だけでも八行政区のうち四行政区(安芸区、東区、南区、安佐北区)や府中町、坂町、呉、東広島、竹原、三原、尾道、庄原、福山など県内の広範な地域で土砂流災害による家屋の崩壊・浸水など大きな被害をもたらしました。

### 県内ほとんどの地域で被災

去る七月五日〜七日にかけて広島、岡山、愛媛の各県はじめ西日本の十一府県を襲った西日本豪雨(気象庁命名は「平成三〇年七月豪雨」)は広島県内でも死者一〇七人、行方不明者二二人(二二日現在)という人的被害だけでも四年前の安佐南区八木の豪雨災害の死者を大きく上回る未曾有の大災害となりました。

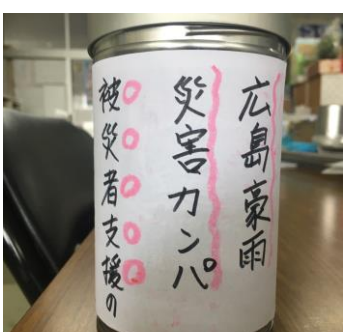
状況の把握を行いました。建交労中央本部からも状況把握の要請がありました。

組合員の被災の状況は、①岡山県に在住の組合員宅は、高梁川や小田川の氾濫により、床上浸水(九〇cm)の被害を受け、温水器やクーラー(室外機も)、洗濯機や温水トイレや家具類なども被害を受け使用不能となり、またダンプと同じ場所に停めていた軽トラックも冠水しダメになりました。②呉市在住の組合員は大規模な交通渋滞に巻き込まれるなか緊急避難指示が出され、その間に軽乗用車が浸水に巻き込まれダメになる被害に遭いました。③東広島市在住の組合員は自宅の裏山(自

全日本建設交通一般労働組合広島県本部  
広島ダンプ支部  
〒七三〇〇八五三  
広島市中区堺町一丁目二九一三〇三  
TEL(〇八二)二三五二〇五二  
FAX(〇八二)二三五二〇五二  
ctg303.hiroshima@orange.plala.or.jp

#### 2018 年キャラバン日程の一部延期について

西日本豪雨災害の影響で、7月18日(水)に行う予定だった2018年ダンプキャラバン(2日目)については、「豪雨災害対策に手を取られて対応できない」とのことで、広島県建設工業協会(広島市)、福山市と広島県東部建設事務所(いずれも福山市内)への要請については、やむを得ず延期することとしました。日程は今のところ未定です。



コーヒー缶で作られた豪雨災害被災者支援のカンパ入れ (7月23日撮影)

### 東海ダンプよりカンパ

### 建交労中央本部は全国

### にカンパ呼びかけ

建交労中央本部は一九日の「闘争ニュース」で広島、岡山、愛媛の被災組合員への見舞金カンパを呼びかけました。組合事務所でも「広島豪雨災害カンパ」を呼びかけています。(写真右)皆さんのご協力をお願いします。

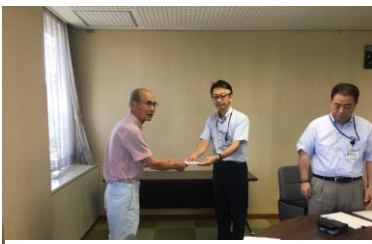
徒然草

■七月五日に気象庁から「数十年に一度の降水量となる大雨が予想され、命の危険も伴う事態が予想される」という「大雨特別警報」が出され、その後事態は、十一府県に被害をもたらす「西日本豪雨災害」となった。◆私の住む広島市西区でも「これは四年前の安佐南や安佐北区に豪雨災害をもたらした豪雨の再来か」と思わせるような雨降りだった。広島県内の被害地域はまさに東西南北の全域に及んでいる。広島市の八行政区のうち四行政区でも土石流による死者・行方不明者が多数出た◆今回これだけの豪雨災害をもたらすだけの警報がでて「自分だけは大丈夫」という心理が人間には常に働くらしい。これを「正常性バイアス」という。倉敷市真備町に住む元消防局職員だった友人は避難命令がでて避難を呼びかけたところ「自分は大丈夫だから」とか「迷惑電話くらいに思っている人もいて、避難せず、死亡した人は多かったです」と言っていて、残念がっていた◆広島県は、全国一の「危険箇所(急傾斜地)」を抱えている県だ。四年前の「豪雨災害」の結果調査が進められ、四万を超える数となっている。「人柱(死者)が立たないと行政は本気にならない」と言われるが、今こそ防災・減災を本気で進める政治がもたらされている。(M)

# 過積載の根絶するならもっと本気の取り 組みを整備局に要請！「改善したい」

## はじめて「日建連」中国支部に要請・懇談

### 25回ダンフキャラバンに6人が参加



上から、広島市、「日建連」、  
中国地方整備局への要請

建交労広島ダンフ支部は七月一日(火)に第二五回ダンフキャラバンに取り組みました。(二日目は豪雨災害の影響で延期せざるを得ませんでした)  
午前中は国土交通省中国地方整備局と広島県に午後は、広島県警本部と「日建連」中国支部、広島市役所に要請・懇談を行いました。

**本気で指導すれば過積載はなくせる**

整備局への要請では整備局発注のトンネル建設工事現場で過積載が堂々とやられている実態を写真も示して追及しました。小林豊数議長は「過積載は目視で分かるのだから本気で指導を徹底すれば必ずなくせる」と強調、参加者も「伝票も改善が必要だ」などと述べたのに対し「改善すべき点は改善したい」と担当課長が回答しました。なお県庁土木建築部は災害対応に追われているとのことで、「要請書」を提出するのみで終わりました。

県警本部でも過積載の実態を写真で示し「過積載の取り締まりは両罰規定を守って行ってほしい」と要請、応じた交通指導課の高林警部補は、「両罰規定は当然です、過積載の情報あれば動くので連絡してもらいたい」と応じました。

キャラバンで初めて訪問した「日建連」中国支部では奥山事務局長(写真真ん中)が応対、短時間ではありましたが一致点も多かったです。

### 豪雨被災者カンパを呼びかけます。

広島ダンフ支部では、この度の「豪雨災害被災者」支援の「災害カンパ」を呼びかけます。一面にもあるように東海ダンフからは「見舞いカンパ」を頂きました。東日本大震災の時もカンパに取り組みましたが、金額はいくらでも構いません。豪雨災害で被災した組合員を支援するカンパにご協力ください。

### あと二週間は生命に係わる酷暑が続くそう、十分注意を！

豪雨後の9日に梅雨明けとなってから、広島は連日の猛暑日が続いています。気象庁は、24日(火)のニュースでも、「災害ともいえる、生命にかかわるような厳しい暑さは2週間くらい続く」との予報を発表しました。連日ニュースのトップは「酷暑」が続く日本列島の状況を報道していますが、他人事と思わず、①水分をこまめに十分に摂ること(一日約2リットル)②睡眠を十分とること、③栄養をきちんと摂ることが重要です。皆さん、熱中症にならないようくれぐれもご注意ください。

### 栃木県本部山内委員長からの「見舞い文」

この度の豪雨災害で被災された関係者の皆様からのお見舞い申し上げます。関東も三年前豪雨により、栃木、茨城の組合員宅が浸水被害を受けました。全国どこも経験則を超えた治水対策が必要な時代に入ったということだと思います。どうかご自愛のほどを。私も八月以降泥出しに行こうと考えています。亡くなられた方々への慰霊と被災地の一日も早い復興を祈念いたします。

### 今後の組合活動日程

- 七・二八 ダンフ支部合同役員会
- 八・一 建交労県本部委員会
- 八・三 建交労反核トラックキャラバン到着
- 八・四 国民平和前行進が広島到着
- 二〇一八年世界大会広島開会総会
- 八・五 世界大会分科会
- 八・六 核兵器廃絶・建交労全国交流会広島
- 八・九 被爆七三年・ヒロシマ原爆の日
- 八・二五 世界大会ヒロシマデー、灯籠流し
- 八・九 被爆七三年・ナガサキ原爆の日
- 八・二五 ダンフ支部合同役員会
- 九・一 建交労第二〇回定期大会(三日)
- 九・八 企業組合広島定例会
- 九・一五 企業組合呉定例会
- 九・二二 広島ダンフ支部合同役員会
- 十・七 建交労広島県本部第二〇回定期大会

### ※お盆休みについて

八月一日(土)～一六日(木)まではお盆休みのため業務は休みます。

### 自転車保険適用第一号！

組合員のYさんは、先日クリーニング店の前に自転車を止めた際に誤って自転車を転倒させました。自転車のハンドル部分がクリーニング店のウインドーガラスに当たりヒビが入りました。ガラス部分は広く修理代も相当かかると思われますが、自転車保険で賠償することになりました。Yさんもホッとしています。